

第2回ふうせんバレーボール大会

まだまだ暑さが厳しい9月11日(日)9時半から鶴尾小学校体育館で参加者、ボランティア協力の元開催しました。

参加者24名、ボランティア9名、スタッフ4名、総勢37名で暑い体育館の中、5チームのリーグ戦で戦いました。

ふうせんバレーはチーム全員がふうせんに触らなければなりません。小さな子どもや障がいのある人に取りやすいふうせんを回さなければならないので、そこで優しやや思いやりの心が成長に繋がればと思います。小さな子どもが大きな風船にめがけて小さな手をいっぱい広げて向かっていたのが印象的でした。

チーム編成に少しばらつきがありましたが、各チームとも大きなふうせんと格闘して試合も大いに盛り上がり楽しみました。



赤い羽根共同募金・街頭募金活動お礼

さらスポーツクラブではこの度、団体で目標とするテーマを決めて行う「テーマ募金」を行いました。目標金額は50万円と大きな金額でしたが、各協力団体・一般・会員皆様のご協力のお蔭で目標金額を達成することができました。ご協力くださいました募金はクラブの活動資金とさせていただきます。

ご協力くださいました皆様には、心より感謝致しております。まずは書面を持ってお礼の言葉とさせていただきます。ありがとうございました。



お知らせ

さらスポーツクラブの新しいポイントグッズです。
みなさんたくさん貯めてグッズをゲットしよう!!
よろしくおねがいます!



クリアファイル



さらオリジナル
バック

さらスポーツクラブのホームページ

<http://sara-takamatsu.com>

へえ〜そうだったのか

大相撲で、結びの一番の後に行われている「弓取り式」皆さんは、どの様な意味があるのかご存知ですか。私、「何の意味があるのかな…」と、以前、思った事はあったのですが、深く考える事もなくやり過ごしていました。そうなのです。先日、その意味が解決しました。

塩を撒き、互いが全力で闘い、勝ち負けを競う。その競い合いの「邪気を祓い清める」また、勝者への祝いの舞であるようです。スポーツと言え、殆どが、勝ち負けの世界です。一般的には、礼に始まり礼に終わる。近代スポーツではなく、大相撲は、日本古来のスポーツである事?の一つなのではないでしょうか。深く知りたい方は、お相撲好きにお聞きくださいね。

編集後記

リハビリセンター 30周年おめでとうございます!!

先日、リハセンター30周年記念イベントに、さらスポーツクラブは、喫茶コーナーで参加させて頂きました。私達は、日頃リハセンターに集い、大変お世話になっております。その想いを持って、「お手伝いさせて下さい」と参加して下さった方もいらっしゃいました。本当にそうだと思います。上手には言えませんが、日頃の感謝を含め「30周年おめでとうございます」

1階ロビーでのおしゃべり等々、五月蠅くもあるでしょうが、久しく会える仲間との語り、笑いの場を、これからも提供いただけます様に、どうぞ、末永く宜しくお願い致します。感謝。

さらスポーツクラブが目指しているもの

全ての人(子どもから高齢者に至るまで、障がいの有無に関わらず)が能力に関わらず生涯に渡り、気軽にスポーツ文化活動に携われる環境の場を提供すること、また世代や障がいの枠を越えた交流を通じて相互理解を深めることにより、つながりを持ちお互いの可能性を広げることを目的としています。

ご意見・ご感想: ☎087-813-5016 E-mail sara.takamatu@nifty.com

発行責任者:

